

二〇〇七年問題への突入で、熟練技術の伝承への関心が高まっている。一方で人手不足が深刻化し、限られた人員で増大する仕事をこなさなければならぬ現実がある。後輩を指導する時間も十分、確保できない。熟練技術の伝承のみならず、通常の仕事の伝承をいかに行うかも重要な課題となっている。そのためユニークな取り組みを行い、それを教育手法にまで高めた会社がある。三次元CADモデリングのキャリアotech

仕事の伝承

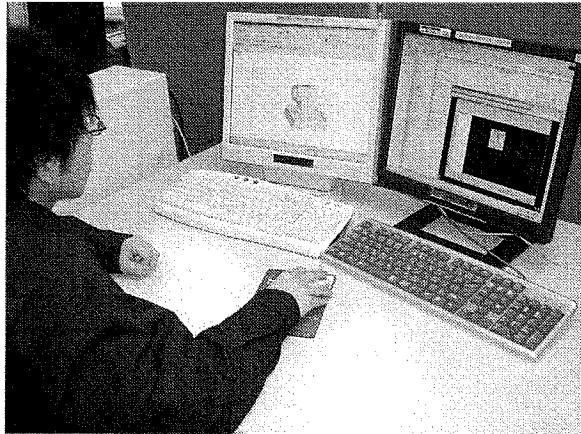
☆☆☆

キャリアotech

研(本社名 古屋市中村区鶴島二ノ六ノ一六・大升ビル内、富田茂社長、電話052・454・0497)だ。教えたという心

同社の教育システムは、短期間に即戦力のCAD技術者を養成できることで知られている。そ

理系、男女を問わず、戦力に育成しなければならぬ。また、教える側の人数が少ないので、何人



2台のパソコンで自由に学習

もの若い人に何度も同じば、というのが第一歩だして保存しておくという方法。そうすれば新人は、知っているわけだが、その手法は同社が中小企業であるというところから生まれてきた。「中小企業は必ずしも希望する人材が確保できるわけではなく、文系、

発想だけなら何でもない手法だが、これを十年間続けていくうちに、社内に教えるというカルチャーが定着してきた。新人が知りたがることは何か、どうすれば分かりやすく伝えられることができるのか、と1つ1つを二年でも社歴の長い社員がいつも考えるようになったのだ。

技術と知恵をデジタル化

いつでも、どこでも、自由に学習



CAD技術者養成講座が好評で授与された感謝状

先輩から後輩への「教えたいという心」が一つの形に凝縮されていた。技術を早く習得できるとい

レシピ・システム

先輩から後輩への「教えたいという心」が一つの形に凝縮されていた。技術を早く習得できるとい

Dの操作にス化し、いつでも、どこについても、誰でも技術を学習できるシステムの構築をめざした。

さらに、昨年七月には岐阜県人材チャレンジ画面に映し出される手順に従った。受講生は初めてCADに触れるような人ばかりだったが、受講生の声から、七割がCADが好きになると聞き、調査に回答するなど、良い成果を生み出すことができた。

「レシピ・システム」は、昨年の熟練技術伝承の多岐にわたる内容と、必要な情報がいつでも、どこでも、誰でも見ることのできるシステムの見直し、やり方ひとつでさまざまな応用の可能性を秘めている。